



令和6年度 兵庫県立大学 生涯学習公開講座

【山陰海岸ジオパークと但馬： 豊かな自然と人々の暮らし】

日 時：第1回 5月12日（日）、第2回 6月2日（日）、第3回 9月15日（日）、第4回 10月14日（月・祝）、第5回 11月10日（日）、第6回 11月26日（日）；第1、2、4、5回はいずれも10時～12時、13時～16時。第3、6回は9時～15時

受講者数：第1回 13名、第2回 29名、第3回 8名、
第4回 17名、第5回 13名、第6回 15名、計11名

会 場：

第1回 鳥取市青谷総合庁舎・同市内、第2回 京丹後市弥栄庁舎および味土野、
第3回 但馬牧場公園、第4回 岩美町立渚交流館・同市内、第5回 香美町帝釈時
および大乘寺、第6回 加西市羅漢寺・高砂市竜山石採石場および生石神社

○テーマ・概要

- 第1回：鳥取市青谷を彩る石材に迫る
- 第2回：日本海拡大と細川ガラシャさんの隠棲地丹後半島「味上野」の関係を探る
- 第3回：玄武岩が育んだ但馬牛 和牛の産地と産地の地質
- 第4回：千貫松島ってどうやってできたん？
- 第5回：帝釈時・大乘寺をジオ散歩
- 第6回：播磨の銘石めぐり 長石・高室石・竜山石

○内 容

第1回：鳥取市青谷を彩る石材に迫る

山陰海岸ユネスコ世界ジオパークのエリア内である鳥取市青谷の石材のテーマに、江戸時代に青谷地域で特徴的な狛犬を作成した石工「川六」や青谷で用いられている石材の特徴について紹介しました。

第2回：日本海拡大と細川ガラシャさんの隠棲地丹後半島「味上野」の関係を探る

山陰海岸ジオパークにおける、日本海が形成した時代の大地の動きやそれに伴ってできた火山岩や地層の特徴をひも解きながら、地質と地形、そしてなぜ丹後半島「味上野」が細川ガラシャさんの隠棲地となったかを現地での散策を交えながら考察しました。

第3回：玄武岩が育んだ但馬牛 和牛の産地と産地の地質

世界農業遺産の構成要素である但馬牛の歴史的な飼育システムの地形・地質学的な背景について、現地での観察を交えて解説しました。

第4回：千貫松島ってどうやってできたん？

山陰海岸ジオパークにおける大地の歴史のスタート「大陸の時代」。この大陸の時代に地下深くでマグマが冷えて固まってできた「花崗岩」や、その後の火山活動で地下に入り込んだマグマの通り道の痕跡「岩脈」、そしてそれらが作る特徴的な地形やそこを住みかとする生き物について学びながら、山陰海岸ジオパークトレイルを散策しました。

第5回：帝釈寺・大乘寺をジオ散歩

兵庫県美方郡香美町に残る江戸時代の美術・作庭の名品である大乘寺の襖絵、帝釈寺枯山水庭園をテーマに、歴史学・地球科学の研究者とともに見学しながら、但馬で用いられている石材を紹介しました。

第6回：播磨の銘石めぐり 長石・高室石・竜山石

古代から石材として活用されてきた、兵庫県加西市で産した長石、高室石、高砂市で産した竜山石を取り上げ、石材産地での岩石や寺社の石造物の観察を、歴史学者、地球科学者とともに行いました。

第4回：千貫松島ってどうやってできたん？



浦富海岸周辺の岩石と地形の特徴に関する解説を聴きながらジオパークトレイルを散策する参加者

第6回：播磨の銘石めぐり 長石・高室石・竜山石



生石神社の石造物を上から観察する参加者